

記入例

別紙

知的所有権取得支援 事業計画書

フリガナ 企業名 ○○○○株式会社	区分 1. 法人 2. 個人事業主	代表者名 代表取締役 台東 太郎 記入者氏名 上野 花子
登記簿上の 本店登録地 〒 - 東京都台東区○○○-○-○	TEL 03-○○○○-○○○○ FAX 03-○○○○-○○○○	
連絡先所在地 〒○○○-○○○○ 台東区○○○-○-○ ※本店登録地と同じ場合「同上」で可	TEL 03-○○○○-○○○○ FAX 03-○○○○-○○○○	
事業開始 創業 昭和○○年○月○日 法人設立 昭和○○年○月○日	e-mail @ co.jp URL http://www.○○○○	
業務内容 ○○の企画・製造・卸売	業種 ①. 製造 2. 卸・小売 3. その他 資本金(法人のみ) ○○○万円	従業者数 正社員 ○人 パート ○人 (内、当該事業従事者数 ○人)
業界団体・組合に ①. 加入している 2. 加入していない	団体・組合名 東京都○○協同組合連合会	
1. 貴社の事業概要(業務の内容や取扱製品について、全般的に記入して下さい) ○○の企画・製造・卸売 今回は新ブランド○○○に力を入れ、若い方向けに販売拡大していきたい。		
2. 今回申請・取得しようとする知的所有権(該当するものに○を付けてください) ①特許権 ②実用新案権 ③意匠権 ④商標権		
3. 申請・取得しようとするテーマとその概要を記入してください。 (1)テーマ 新ブランド○○の商標権 (2)概要 来年2月の展示会に向けて、新ブランド○○の商標権を登録したい。 他社製品とは異なる、デザインとネーミングで若い感覚をアピールしていきたい。 来年度は、海外の展示会にも出展予定。		
4. 取得に関する今後のスケジュールを記入して下さい。(○年○月ごろ審査請求、○年○月ごろ取得見込など)		
○○年 4月ごろ	出願	
年 12月ごろ	審査	
年 2月ごろ	登録	
年 月ごろ		
年 月ごろ		
5. 取得に関しての課題や問題点があれば記入してください。		

6. 収支計画(必ず注意事項をお読みのうえ、記入してください)

(支出)

科 目	支出予定額(円)	積算内容(単価×請求項数×年数 等)
出願料	20,600	出願料@3,400+(2区分×8,600)
	2,600	電子化手数料@1,200+(2ページ×700円)=2,600
登録料	56,400	@28,200×2区分
謝金	150,000	
審査請求料等、特許庁に減額申請をされている場合は、減額後の金額 (実際に特許庁へ支払う金額)が対象経費となります。		
合計(税抜)	229,600	

注意事項

- ・助成金の申請日以降に経費が認められる場合があります。
- ・消費税は、経費に含まれません。
- ・科目の欄は、「出願料」「登録料」「特許料」「審査請求料等」「謝金」を記入します。

内容は下記を参考にしてください。

「出願料」特許等の出願料、電子化手数料

「登録料」商標登録等の登録料

(ただし、初期登録にかかわるもののみ対象となります。更新登録申請料は対象となりません。)

「特許料」初3年度分の特許料のみが対象となります。(4年目以降の特許料は対象となりません。)

「審査請求料等」特許の審査請求料、実用新案技術評価請求料

「謝金」弁理士の謝金(経費に算入する場合は、下記「弁理士への依頼の有無」の欄も記入してください)

(収入)

科 目	収入予定額(円)	内容
事業団からの 助成金	50,000 (千円未満端数切捨て)	支出の部の合計額 227,000 円×1/2= 113,500 円 (5万円限度、特許権のみ10万円)
自己資金	179,600	
合計(税抜)	229,600	

- ・科目の区分は、「事業団からの助成金」「自己資金」「借入金」「その他」で区分してください。

7. 弁理士への依頼の有無

有

無

「有」の場合は、弁理士の氏名・所在地および依頼の内容を記入してください。

氏名 上野一郎 所在地 台東区 (「〇〇市」までで結構です)

依頼内容 商標権 出願から登録まで

8. 貴社ですでに所有している知的所有権の件数

特許権 2 件 実用新案権 件 意匠権 件 商標権 1 件